

恵那田舎塾とは・・・

「地域を愛し、持続可能な地域づくりに貢献する

『**地域社会人**』を

地元で活躍される方々との交流を通して、育成していく」

という企画です。



恵那田舎塾に込められている想い

“教科書では学べないことを学んでほしい！”

“親や学校の先生以外の大人と関わってほしい！”

“それぞれの興味あるテーマを深めていってほしい！”

“過疎化や少子高齢化の進む中、地域に目を向けてほしい！”

“将来、自分の住む地域を盛り上げられる仲間になってほしい！”

第1回！ 2018年12月20日（木）

「こんな地域になっていくといいなあ」

- ☞ 「他地域出身者と恵那出身者が、恵那を故郷として一緒に考え、表現できる地域」
- ☞ 「普段あまりつながりのない企業と市民などがつながりをもてる地域」
- ☞ 「たくさんの人が、仲良く笑っていられる場所」

になっていくといいなあという思いが溢れ出た恵那田舎塾のスタートとなりました。



第2回！ 2019年1月17日（木）

「地域にある施設をリノベーション（建物の改修）していく事業の企画・運営を通して、移住・定住について考えてみる」



この恵那田舎塾に刺激を受けた5名の生徒がリノベーションに参加しました。

第3回！ 2019年2月8日（金）

「元気な地域を生み出す公務員！」

印象に残った言葉

- ➔ 足を運ぶと、紙では伝えられない“温度”がある。



第4回！ 2019年2月12日（火）

「地域医療はこうやって支える！」

- ➔ 「患者さんと話して、不安をとっていく」
- ➔ 「退院後こそ、患者さんやその家族が病院やケアマネージャーとつながっている状態をつくるのが大切！」

「私の留学のテーマ！」

- ➔ 「文化を知ることが大切」
- ➔ 「自分から行くことを実践する！」

第5回！ 2019年3月22日（金）

「子どもと触れ合おう！」

子ども目線で考えてみよう！」

紙芝居を読んだり、一緒に遊んだりした後、中津高校の生徒と合同で、阿木の季節学童のメニューを考えました。

春休みの季節学童では、工作や学校の宿題、鬼ごっこや掃除などの計画と運営を行いました。恵那地区の普通科の高校が手を取り合い協力する姿は、とてもとても素敵でした。

第6回！ 2019年4月22日（月）

「恵那の歴史を知り、魅力を発見しよう！」

「ここ（恵那高校）はもともとお城！」

「地域の魅力を発信していこう！」

「自分からアクションを起こせば、周りは動く」
「ターゲットをしぼって情報を発信！」



第7回！ 2019年5月23日（木）

「**恵那高の先輩がおススメする**
今のあなたにほぼピッタリの本」

- 自分なりの発見のために**本**を読む
- **本**は問題の答えにはならないけど、助けになる
- **本**を読むことは、入り口を発見することだ



第8回！ 2019年7月26日（金）

「**アニメーターというお仕事**」
『**アニメ**ばかり見てないで勉強しよう！』
というメッセージが印象に残りました。



第9回！ 2019年10月1日（火）

「**SSH**での**研究**が**形作る今の自分**」



恵那高時代の科学部の活動（研究）を当時の部顧問の先生と振り返りながら、**薬剤師**になるための大学での学習内容、**薬剤師**を辞めた経緯など幅広い人生経験や人生を通しての学びを語っていただきました。

第10回！ 2019年10月15日（火）

「**家庭ごみから環境問題**を考えてみよう！」
環境問題について、深い知識と多くの実績を持たれた方々と話す機会となった今回は、中津川市の**ごみ問題**や**最終処分場**について、日本の**食品ロス**や**プラスチックごみ**についてなど、積極的な意見交換が行われました。



第11回！ 2019年11月8日（金）

「『**学校の先生**』というお仕事」

- ☞ 「**教師**になったあとの大変さとか倍率とかたくさんこの先辛いな、って感じるけど**先生**になるために諦めず頑張りたいと思いました！」



第12回！ 2019年11月12日（火）

「**大正村から発信され続けるアイデア商品**、
その生みの親と地域や**商品開発**について語って
みよう！」



- ☞ 「『**商品名**、**キャッチコピー**、**商品の物語**の工夫が売るために一番大事』というのが印象に残りました。」

第13回！ 2019年11月15日（金）

「首都圏の大学で学び、
地元で働きながら…！」



司法書士という職業やUターン就職の話をお話すると共に、勉強に対するモチベーションアップを図ることができた恵那田舎塾でした。

第14回！ 2019年12月16日（月）

「一つの道を突き進む中での出会い…！」

「やりたいことは全部夢！」という言葉に勇気づけられた生徒達が、パン屋さんのシュートレーンを味わいながら、「自分の夢って何だろう」と問いかけられた恵那田舎塾でした。



第15回！ 2019年12月17日（火）

「子どもと触れ合おう！
子ども目線で考えてみよう！」

恵那田舎塾初の“出張”として、阿木振興センターで実施しました。

- 「小さな子ども達とたくさん触れ合うことが出来ました。さらにその親さん達が嬉しいことや楽しいこと、大切にしていることなどを聞かせてくれて、改めて子どもや親さんの素敵さが分かりました。」
- 「子どもの成長のスピードを感じることができました。」

第16回！ 2019年12月20日（金）

これまでの講師の中から11名の方々が、生徒とたっぷり触れ合う時間を提供してくれました。
第一部：講師の方々のショートスピーチ
第二部：フリートークタイム



第17回！ 2020年1月31日（金）

「海外で学び、自信をもとう！」

留学を経験している現役大学生のエネルギーを存分に浴びた今回は、恵那地球塾生の参加も多く、新たな世界に一步踏み出していこうという気概がすごく伝わってくる恵那田舎塾でした。



2020年度のチャレンジ！

- ◆ オンラインを利用した遠隔地の講師を招く恵那田舎塾の開催
- ◆ 毎月1回、年間合計10回の開催
- ◆ 創立100周年に向けて制作する『恵那ミライ図鑑』インタビューの継続

恵那田舎塾の軌跡

過去の参加人数

回	日程	テーマ	参加人数 (恵那高生)	参加人数 (他校生徒)	参加人数 (その他教員等)
1	12/20 (木)	地域系	7	2	9
2	1/17 (木)	リノベーション	6		2
3	2/8 (金)	公務員	4	2	3
4	2/12 (火)	医療系	12		2
5	3/22 (金)	保育系	7	10	1
6	4/22 (月)	地域系	24		7
7	5/23 (木)	読書系	13		7
8	7/26 (金)	アニメーター	7		3
9	10/1 (火)	薬剤師	10		3
10	10/15 (火)	環境系	5		1
11	11/8 (金)	教員	21		2
12	11/12 (火)	観光系	7		3
13	11/15 (金)	法学系	6		2
14	12/16 (月)	食品系	8		3
15	12/17 (火)	保育系	9	6	
16	12/20 (金)	1周年記念	22		7
17	1/31 (金)	国際系	13		2
合計参加人数			181	20	57
1回当たりの平均参加人数			10.6	1.2	3.4
			総参加人数		258
			1回当たりの平均参加人数		15.2